



Fonsfloris

フォンス・フローリス合同発表会

2月11日(木・祝)

午後2時30分 開演(午後2時15分開場)

神田キリスト教会 入場無料

フォンス・フローリス古楽院は、西欧中世・ルネサンス・バロックの時代の音楽を、主に歌のアンサンブルを中心として実践する人たちのための学びの場です。古い音楽にふさわしい発声の基本、記譜法、声と声あるいは声と楽器のアンサンブル、言語の感覚、音楽史の知識、そして古い音楽の持つ深い霊性と高貴な精神性を、様々な楽曲を通して、ともに楽しみながら学んでいます。勉強と練習の成果をお聴きいただければ幸いです。

〔演奏〕

フォンス・フローリス古楽院 受講生
東京講座『グレゴリオ聖歌を歌う』
『ルネサンス音楽を歌う1』
『グレゴリオ聖歌演奏法』
『ルネサンス音楽を歌う2』
『フランドル楽派の音楽を歌う』
関西講座『フランドル楽派の音楽を歌う』
ヴォーカル・アンサンブル アラミレ
中世女声アンサンブル「ド・リーフデ」
東京古楽倶楽部
バッハ・カンタータ・アンサンブル合唱
明治学院大学グリークラブ・バッハ倶楽部
井上直子(チェンバロ独奏)
井桁光恵 稲田知子 嶋田恵子 宮崎和美(独唱)

〔演奏曲〕

グレゴリオ聖歌
パレストリーナ ミサ《私が与えるパン》より
ゲレーロ ミサ《バビロンの流れのほとりにて》より
ジョスカン・デ・プレ ミサ《ロム・アルメ》より
ミサ《フォルトゥーナ・デスペラータ》より
ヒルデガルト・フォン・ビンゲン アヴェ・マリア、命の創り主
ヤコブ・オブレヒト めでたし元后
カルロ・ジェズアルド マドリガーレ
ハインリッヒ・シュッツ 宗教合唱曲集より
ヨハン・セバ스티アン・バッハ ミサト長調より
ほか

〔賛助出演〕

小野 萬里(バロック・ヴァイオリン)



神田キリスト教会(千代田区外神田3-5-11)
東京メトロ銀座線末広町駅 3番・4番出口徒歩2分
JR秋葉原駅 電気街口徒歩7分
JR御茶ノ水駅 湯島聖堂口徒歩10分

〔指揮・指導〕

花井 哲郎

早稲田大学卒。オランダ留学から帰国後「ヴォーカル・アンサンブル カペラ」を創設、音楽監督としてルネサンス・フランドルの宗教作品の演奏を続ける。古楽をレパートリーとするアンサンブル、合唱団、管弦楽団などを指導するほか、様々な講習会や講座の講師を務め、グレゴリオ聖歌、ルネサンス・バロックの宗教音楽の演奏と普及活動を行う。古楽アンサンブル「コントラポント」リーダー、フォンス・フローリス古楽院院長、国立音楽大学講師

花井 尚美

武蔵野音楽大学声楽科、デン・ハーグ音楽院バロック声楽科、ブラバント音楽院古楽声楽アンサンブル科をそれぞれ卒業。オランダの「カペラ・プラテンシス」などのアンサンブル歌手、ソリストとして活躍したのち帰国。「ヴォーカル・アンサンブル カペラ」、古楽アンサンブル「コントラポント」メンバー。「アントネッロ」としばしば共演、録音を行う。中世女声アンサンブル「ド・リーフデ」を指導。